

令和8年
2026年

3月3日
火曜日

第11901号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料 (前納)
年間 82,080円
(税込み)
6か月 42,120円
(税込み)

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



神戸伊藤ハム会が発足以来、初の令和8年度新年会を開催……P3

CONTENTS

- ▶ 1月の牛肉輸出は前年比30・2%増、最大輸出先は台湾……………P2
- ▶ [役員人事] マルイチ産商(6月23日付予定)……P2
- ▶ 加工品仕向肉量・1月] 国産、輸入の合計数量は3万1714tで1・4%増……………P3
- ▶ 神戸伊藤ハム会が発足以来、初の令和8年度新年会を開催……………P3
- ▶ [豚肉調製品輸入通関・1月] シーズンドなど合計9854tで21・9%増……………P4
- ▶ 全国食肉学校総合養成科61期9人が卒業、畜産局長賞に高那さん……………P5
- ▶ 中国の畜産メディア、一号文件に着目してこの5カ年を振り返る……………P6~7
- ▶ [輸入副生物現物相場] 上旬は全般的にもちあいだが、供給の少なさから中旬以降は上げ基調か……………P7
- ▶ [POSランク1月洋総菜製品] 「イシイのおべんとクン」が首位……………P7
- ▶ ココイチ「THE 牛カレー」を数量限定で販売……………P7
- ▶ [資料] 日本食肉流通センター週間市況 〈和牛・交雑牛・乳牛チルド〉……………P8
- ▶ 洋総菜製品1月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次……………P9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数] 2日……P10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場] 2日…P11

注目のヘッドライン

1月の牛肉輸出は前年比30・2%増、最大輸出先は台湾

財務省貿易統計によると1月の国産牛肉輸出量は831t(前年同月比30・2%増)と、前年同月を上回り、前月比では54・2%減少した。

…詳細はP2

加工品仕向肉量・1月] 国産、輸入の合計数量は3万1714tで1・4%増

…詳細はP3



Nipponham Group
たんぱく質を、もっと自由に。

食肉施設の設計・施工・コンサルタント

— 食肉業界をリードする —



〒110-0016 東京都台東区台東4-20-5
☎03-3834-1561(代) <https://hanaki-eng.co.jp/>

1月の牛肉輸出は前年比30・2%増、最大輸出先は台湾

財務省貿易統計によると1月の国産牛肉輸出量は831t(前年同月比30・2%増)と、前年同月を上回り、前月比では54・2%減少した。輸出先国は合計31カ国・地域で、国別にみると台湾が最も多く217t。次いでカンボジア、タイ、米国、香港、ベトナム、シンガポール、マレーシアと続く。

上記以外のその他の国はオランダ、英国、ベル

ギー、ドイツ、イタリアなど。

1月分輸出額は53億815万円(29・2%増)となり、キロ当たりの輸出単価は6390円。

輸出内訳は冷蔵406t(43・0%増)、冷凍425t(20・0%増)。金額ベースは冷蔵が前年比28・6%増、冷凍が29・8%増。

2026年1月の牛肉輸出状況

単位:キロ、円、%

	香港	米国	カナダ	カンボジア	マカオ	シンガポール	タイ	台湾	その他国	合計
	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計		
2025年1月	88,177	183,936	6,208	63,914	22,094	24,068	65,415	83,921	100,038	637,771
2月	124,384	90,621	8,811	84,846	5,452	43,563	50,149	192,993	148,769	749,588
3月	139,718	117,362	5,027	140,332	14,716	40,858	87,715	221,768	207,745	975,241
4月	149,618	94,974	10,099	117,592	18,538	48,917	71,980	249,251	198,397	959,366
5月	124,882	160,725	9,875	75,995	6,676	41,599	64,255	200,227	167,612	851,846
6月	126,305	208,134	8,152	49,374	13,772	51,971	64,290	222,475	221,462	965,935
7月	176,738	161,585	14,004	91,852	7,280	44,714	83,078	190,320	202,795	972,366
8月	141,502	135,053	4,115	42,608	15,235	40,765	47,251	222,446	213,355	862,330
9月	174,548	128,592	9,561	15,544	8,000	48,003	53,409	251,313	201,553	890,523
10月	154,428	172,126	8,328	44,971	10,963	48,879	81,959	233,748	272,148	1,027,550
11月	155,375	282,282	8,309	32,687	34,930	63,425	93,104	245,928	236,310	1,152,350
12月	171,314	717,106	12,253	112,342	10,756	57,957	118,032	302,979	312,377	1,815,116
2025年計	1,726,989	2,452,496	104,742	872,057	168,412	554,719	880,637	2,617,369	2,482,561	11,859,982
前年比	118.5%	114.7%	109.5%	96.8%	84.3%	101.6%	123.8%	125.0%	126.2%	117.3%
2026年1月	83,720	92,920	8,935	113,187	15,349	34,995	101,264	217,442	162,850	830,662
前年同月比	94.9%	50.5%	143.9%	177.1%	69.5%	145.4%	154.8%	259.1%	162.8%	130.2%
kg単価(円)	5,072	8,454	8,042	7,232	7,833	6,862	4,733	5,152	7,661	6,390
2026年累計	83,720	92,920	8,935	113,187	15,349	34,995	101,264	217,442	162,850	830,662
前年同期比	94.9%	50.5%	143.9%	177.1%	69.5%	145.4%	154.8%	259.1%	162.8%	130.2%

【役員人事】 マルイチ産商 (6月23日付予定)

(株)マルイチ産商は2月27日、取締役会を開催し、次のように役員人事を決議した。正式には6月23日(予定)の定時株主総会、取締役会を経て決定する。

新体制では、取締役と執行役員のミッションと役割を明確にすることで、取締役会の監督機能の強化によるコーポレート・ガバナンスの充実と、執行側による迅速な意思決定、業務執行の実効性向上を図る。また、各事業の責任者を役員身分の執行役員とし、権限委譲を進めることでリーダーシップと経営体制の強化を図る。

[新任取締役候補者] 取締役執行役員コーポレート戦略本部長兼人事部長 梶間勇一郎▷取締役(社外) 西尾一範▷監査等委員である取締役(社外取締

役) 高橋佐智子

[新任執行役員(役員身分)] 常務執行役員養殖事業部長(取締役執行役員養殖事業部長) 二ノ宮潤▷常務執行役員水産事業部長(取締役執行役員水産事業部長) 宮崎伸二▷上席執行役員食品事業部長(執行役員食品事業部長) 小田切俊之▷上席執行役員デリカ冷食事業部長(執行役員デリカ冷食事業部長) 平坂寛

[新任執行役員(従業員身分)] 執行役員水産事業部北関東支社長(水産事業部北関東支社長) 細澤栄貴▷執行役員経営企画部長(経営企画部長) 毛利崇廣▷執行役員水産事業部水産商品本部長(水産事業部水産商品本部長) 小林誠

加工品仕向肉量・1月] 国産、輸入の合計数量は3万1714 tで1・4%増

日本ハム・ソーセージ工業協同組合がまとめた1月の加工品仕向肉量によると、国産と輸入を合わせた合計数量は3万1714t(前年同月比1・4%増)となった。このうち国内物が8486t(2・4%減)となり、輸入物は2万3228t(2・9%増)と増加している。

畜種別にみると、豚肉は国内物が5309t(1・9%増)、輸入物も2万1098t(1・2%増)、合計2万6406t(1・3%増)で前年を上回った。

また、鶏肉は国内物が3073t(8・5%減)、輸入物は1096t(45・2%増)、合計では4169t(1・4%増)と前年を上回った。成牛肉は1112t(4・4%増)で、国内物が101t(17・3%減)、輸入物が1011t(7・2%増)となった。

シーズンドポークなどを含む豚肉調製品は8488t(4・7%減)となっている。

2026年1月分の食肉加工品仕向肉量

(単位:トン、%)

区分	仕向肉量	対前年同月比	2026年累計	対前年同月比	
豚肉	国内物	5,308.6	101.9	5,308.6	101.9
	輸入物	21,097.8	101.2	21,097.8	101.2
	合計	26,406.4	101.3	26,406.4	101.3
成牛肉	国内物	100.7	82.7	100.7	82.7
	輸入物	1,011.3	107.2	1,011.3	107.2
	合計	1,112.0	104.4	1,112.0	104.4
子牛肉	国内物	0.3	0.0	0.3	0.0
	輸入物	0.6	120.0	0.6	120.0
	合計	0.9	180.0	0.9	180.0
馬肉	国内物	3.4	100.0	3.4	100.0
	輸入物	4.3	74.1	4.3	74.1
	合計	7.7	83.7	7.7	83.7
綿羊肉	国内物	0.0	0.0	0.0	0.0
	輸入物	18.0	100.6	18.0	100.6
	合計	18.0	100.6	18.0	100.6
山羊肉	国内物	0.0	0.0	0.0	0.0
	輸入物	0.3	0.0	0.3	0.0
	合計	0.3	0.0	0.3	0.0
鶏肉	国内物	3,072.7	91.5	3,072.7	91.5
	輸入物	1,096.0	145.2	1,096.0	145.2
	合計	4,168.7	101.4	4,168.7	101.4
合計	国内物	8,485.7	97.6	8,485.7	97.6
	輸入物	23,228.3	102.9	23,228.3	102.9
	合計	31,714.0	101.4	31,714.0	101.4
うさぎ肉	国内物	0.0	0.0	0.0	0.0
	輸入物	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	0.0	0.0	0.0	0.0
魚肉	国内物	1.1	84.6	1.1	84.6
	輸入物	11.7	110.4	11.7	110.4
	合計	12.8	107.6	12.8	107.6
【参考】					
豚肉調製品	8,488.0	95.3	8,488.0	95.3	
うちシーズンドポーク	8,480.1	95.3	8,480.1	95.3	

注) 1. 仕向肉量は食肉加工工場より報告された数量である。

資料: 日本ハム・ソーセージ工業協同組合調べ「食肉加工品等流通調査」
(公益社団法人日本食肉協議会委託事業)

神戸伊藤ハム会が発足以来、初の令和8年度新年会を開催

神戸伊藤ハム会(松本茂吉会長=写真)は2月24日、神戸市中央区の割烹あさので令和8年度新年会を開催。昨秋に発足して以来、初の事業ということもあり、多くの会員が出席した。

冒頭、松本会長は「依然として厳しい状況下、これまでの常識が通らない世の中になっている。今後、全国で特徴のある取り組みをされている専門店を見学するなど、さまざまな勉強会を実施していきたいと考えている。昨年末から牛の相場が上昇しており、なかなか買いづらい状況が続いているが、豚・鶏肉も同様に高止まりしている。また、他の競合する量販店も含め、価格以外の面で特長を出していかなければ勝ち残るのは厳しいが、皆さんと協力しながら会の運営に努めたい」などとあいさつ。

続いて昨年の年末販売合戦で優秀な成績を取めた店舗を表彰。会全体としては売上高前期比102・6%となり、個別では(株)竹中肉店、(有)ともや精肉店、

(株)いろは精肉店が表彰された。

来賓では兵庫県食肉生活衛生同業組合の辰己真一理事長、伊藤ハムミート販売西(株)の松本英樹社長、伊藤ハム販売(株)の立田淳取締役関西営業部長が祝辞を贈呈。松本社長と立田部長は伊藤ハムグループの社内体制変更について説明し、今後さらにはスピード感を持って営業や情報提供に注力する旨を強調した。

来賓紹介、祝電披露に続き、兵庫県食肉公正取引協議会の米政伸会長による乾杯発声、伊藤ハム販売第2販売部の岩本徳夫部長による万歳三唱で懇親に。和やかな雰囲気の中、竹中崇副会長による中締めで散会した。



【豚肉調製品輸入通関・1月】 シーズンドなど合計 9854 tで 21・9%増

財務省が公表した1月分の貿易統計によると、豚肉調製品の輸入通関量は、カタを原料としたシーズンドポークを含む1602-42-090は、合計9854t(前年同月比21・9%増)と前年同月から増加した。前月からは559t減少した。国別にみると、米国が4983t(16・2%増)、カナダが1073t(83.1%増)、チリが1334t(0・7%減)、メキシコが1386t(31・2%増)となった。

カタ・モモ以外を原料とした1602-49-290の合計は3676t(11・6%減)となった。国別では、米国が2038t(15・7%減)、中国が943t(12・7%増)、デンマークが445t(27・9%減)、タイが59t(41・6%減)、メキシコが175t(13・7%増)となった。

また、表記以外のモモ肉およびこれを分割した1602-41-090は、中国126t、タイ46t、米国15tなど4カ国から合計175t輸入された。

1602.42-090 カタを原料としたもの

単位:トン

	カナダ	アメリカ	チリ	メキシコ	オランダ	デンマーク	その他計	合計
2025年1月	586	4,288	1,344	1,056	0	0	771	8,085
2月	660	5,224	600	528	0	17	397	7,426
3月	1,001	4,507	888	1,034	0	17	260	7,707
4月	1,146	6,379	983	989	0	155	924	10,577
5月	1,721	5,607	913	814	0	233	811	10,100
6月	1,340	7,055	840	704	0	144	635	10,712
7月	1,097	4,858	1,584	880	0	314	747	9,480
8月	1,218	5,687	936	704	0	73	744	9,362
9月	1,071	5,642	1,440	572	0	216	740	9,681
10月	1,707	5,892	1,248	1,066	0	0	1,163	11,075
11月	852	5,363	936	903	0	264	398	8,717
12月	1,024	6,560	1,200	572	0	192	864	10,413
2025年計	13,423	67,061	12,912	9,824	0	1,627	8,454	113,337
前年比	95.2	97.7	118.9	107.7	0.0	18.5	151.4	95.9
1月	1,073	4,983	1,334	1,386	0	258	822	9,854
前年同月比	183.1%	116.2%	99.3%	131.2%	-	-	106.6%	121.9%
2026年累計	1,073	4,983	1,334	1,386	0	258	822	9,854
前年同期比	183.1%	116.2%	99.3%	131.2%	-	-	106.6%	121.9%

1602.49-290 カタ・モモ以外を原料としたもの、混合を含む

単位:トン

	中国	デンマーク	アメリカ	タイ	オランダ	メキシコ	その他計	合計
2025年1月	836	617	2,417	100	0	154	24	4,158
2月	460	289	1,996	75	0	44	23	2,887
3月	700	86	1,956	167	0	86	25	3,021
4月	989	326	1,669	96	16	88	54	3,237
5月	646	374	2,058	79	0	43	41	3,240
6月	603	392	1,786	115	0	110	7	3,013
7月	988	231	2,396	131	0	110	33	3,890
8月	785	109	1,664	58	15	22	2	2,654
9月	752	336	1,875	109	0	108	28	3,208
10月	936	128	2,169	112	15	88	6	3,455
11月	959	337	2,009	72	0	88	11	3,476
12月	964	178	2,246	103	31	44	9	3,576
2025年計	9,618	3,405	24,241	1,217	77	985	263	39,814
前年比	83.0%	65.6%	77.4%	67.9%	56.0%	73.9%	72.9%	76.9%
1月	943	445	2,038	59	0	175	17	3,676
前年同月比	112.7%	72.1%	84.3%	58.4%	-	113.7%	70.8%	88.4%
2026年累計	943	445	2,038	59	0	175	17	3,676
前年同期比	112.7%	72.1%	84.3%	58.4%	-	113.7%	70.8%	88.4%

全国食肉学校総合養成科 61期9人が卒業、畜産局長賞に高那さん

公益(社)全国食肉学校(小原和仁学校長、群馬県佐波郡玉村町)は2月27日、令和7年度総合養成科第61期9人の卒業式を同校大教室で行った。成績優秀な学生に贈られる農林水産省畜産局長賞には高那将喬さん(沖縄県)が輝いた。

卒業式では校歌斉唱のあと、卒業証書を小原校長が卒業生一人ひとりに声をかけながら手渡した。認定職業訓練修了証書、技能照査合格証書の授与が行われた後、小原学校長は「卒業する9人は4月8日に入学してから今日まで派遣元、家族に感謝して真剣に学び、仲間を大切に、本日の卒業式を迎えることができた。この間、学科試験24回、実技試験2回、前期集約試験1回、個人発表会2回、グループ発表会4回と、たくさんの試験と発表会を経験した。最初の授業では家畜の命をいただき、専門的な知識と技術をもってそれを処理し、生活者につながるこの大切さを学んだ。学科では、家畜の生産、食肉の科学、解剖学、食肉流通、食肉関連法規、品質・衛生管理、原価計算、マーケティング、経営計画、マネジメントなどを学んだ。実技では、ナイフ研ぎ、豚・牛枝肉の格付、脱骨・整形、小割り・筋引き、精肉商品づくり、調理、加工品製造を学んだ。」と振り返り「そして卒業記念感謝祭、卒業記念発表会など、まさに食肉漬けの1年間を駆け抜けてきた。前期コースと共に使用した食肉教材は牛枝肉と部分肉が23t、豚枝肉と部分肉が32tにのぼった。10月から3カ月の校外実習では、繁忙期の食肉現場を体験し、『お肉の仕事は厳しいけれど、奥が深くて面白い』という実感を得たのではないかな。お客さまと接する心構え、ものづくりの心など、技術だけではなく大切なことを学んで学校に戻ってきた。そのときの皆さんの清々しい顔つきが大変印象的だった。昨年6月に行われた食肉販売科の感謝祭、9月の前期コースの感謝祭では、皆さんは休日にもかかわらず早朝から彼らを手伝った。皆さんにとっては3回目となる2月22日に行われた感謝祭では、すでに卒業した同期が前日から遠路かけつけて手伝ってくれた。上州牛、上州豚など、心を込めて作った精肉、総菜、ハム・ソーセージを226人のお客さまに買い求めていただき、喜んでお帰りいただくことができた。また、2月に行った豪州食肉研修旅行

では半年コースの同期たちが合流してくれ、絆の強さを改めて感じた。本日をもって皆さんは卒業となる。皆さんは自らさばいて加工した全ての部位を調理し、それを試食し、その特長を理解する食肉の勉強をやり遂げた」とし、「生産者が手塩にかけて育んだ家畜の命を高品質なお肉として生活者につなぐ食肉業界の重要性を今こそ皆さん一人ひとりが発信してほしい。そして新たな人材を食肉業界に、そしてこの学校に呼び込んでほしい。強い使命感と責任感、お肉への熱い愛をもって、日本そして世界の食肉業界で活躍されることを祈念する」と式辞を述べた。



表彰状と農水省畜産局、群馬県、農畜産業振興機構の来賓から褒賞状を授与され、卒業生を代表して学生長を務めた菅駿佑さん(愛媛県)が入学からの座学や実技、校外実習、寮生活を振り返り「密度の濃い1年間で生まれた強く固い絆は、今後同じ業界で働く私たちにとってかけがえのない財産となる。消費者に安心して食肉を消費してもらうため、生産・流通・販売の各段階で安全性を確保し、信頼を獲得していく。学んだ知識と技術、寮生活で養った責任感、精神力で、それぞれの地域・業種で食肉業界発展のため、努力することを誓う。指導してくれた先生方、校外実習でご指導いただいた皆さん、派遣元の皆さんに心より感謝を申し上げる」と答辞を述べた。

派遣元企業、学校関係者に向け一人ひとりがスピーチし、学校と学生生活への思い、将来への決意を語った。卒業生・学校双方の記念品贈呈が行われた後、閉会した。表彰・褒賞受賞者は次の通り。

【優秀賞】高那将喬(沖縄県)、菅駿佑(愛媛県)、小野稜馬(大分県)【優良賞】星谷益代(静岡県)【努力賞】鄭守現(韓国)【農林水産省畜産局長賞】高那将喬【群馬県知事賞】菅駿佑【農畜産業振興機構理事長賞】小野稜馬【群馬県職業能力開発協会会長賞】星谷益代

中国の畜産メディア、一号文件に着目してこの5カ年を振り返る

中国は5カ年計画制度を採用しており、2026年は今期第15期5カ年の最初の年に当たる。このほど、農業に関する一号文件が公表されたことを受け、中国の畜産メディアが22～26年の5カ年にわたる一号文件の記載内容を基に畜産政策の変化を振り返った。その主な内容を紹介する。

養豚産業は農民の収益だけでなく、庶民の食卓にも深く関わっている。この5年間、養豚政策は常に「供給の安定」を中心にしてきたものの、具体的な調整手段は実情に合わせたより精緻なものになっている。22年の一号文件は「養豚の基礎的な生産能力を安定化する」とし、最低生産能力の維持と生産量の乱高下を防ぐことを目的としたものであったが、24年の一号文件は「豚生産能力の調整の仕組みを優良化する」とし、市場ニーズの変化に応じた調整が始められ、25年の一号文件では「生産能力の監視と調整を適切に行う」とし、母豚の飼育頭数目標が従前の4100万頭から3900万頭に引き下げられた。

26年の一号文件は「生産能力の調整を強化する」としており、すでに母豚飼育頭数の目標を100万頭削減、出荷時の体重管理などの政策方向が示されている。これに対して牧原、温氏などの養豚大企業は積極的に反応しており、例えば、牧原は25年末にはすでに母豚飼養頭数の削減を実施している。

このような「総生産量の維持」から「生産構造の管理、調整」への転換は、生産能力の過剰によって業界が被る損害を避けるとともに、供給不足によって引き起こされる価格変動をも避けようとするものと評価できる。

もし養豚政策を「動的なバランスを取ろうとするもの」とするなら、肉牛・乳牛政策は「課題主導型」であることが明確である。22年の一号文件は「牛羊肉および乳業の生産拡大を加速する」とし、供給不足を補うことに政策の重点が置かれたが、24年にはこれを転じて「牛羊肉の基礎的な生産能力を安定化する」として生産能力の安定化が進められるようになり、25年には初めて「困難を緩和する政策を着実に実施」することが明記された。その背景には、酪農場の60%が赤字経営に陥り、牛肉価格も5年間下落

傾向かつ低位で推移し続けたことがあった。

26年の一号文件はさらに政策を強化し、「困難からの回復の成果を確実にし、需給バランスと健全な発展を促進する」「乳製品消費を押し上げる」として、川上の赤字経営、川下の弱い消費、その双方から問題を解決することを明確にした。特に川上については、一律に「生産拡大」を求めるのではなく実情に応じた「問題の解決」を進める、「規模の追求」から「効率の追求」へと転換するとし、すでに25年には具体的な支援策、すなわち、政府の関連部門が協力し、家畜・家禽を担保とした動産融資を進めることで飼養農家が抱える資金難・融資難の解決を図るなどの支援が行われている。このような産業構造に着目した政策は中小企業や飼養農家の経営を継続しようとの意欲を支えるものでもあり、評価できる。

この5カ年における最も鮮明な畜産政策の変化は、「普遍的な支援」から「精緻な施策」に転換したことである。かつては「支援がより広く行きわたること」に重点が置かれたが、今は「点で突破すること」が重視されている。これは、養豚業については母豚の飼養頭数を管理し、乳業については「困難の緩和」を当面の火急な課題としつつ長期的視野から消費促進も進め、また、肉牛についてはその焦点を生産コストの削減、優良品種への転換、飼料配合の優良化といった技術面に当てていることからうかがえる。

このような精緻な政策は、現場の実情に対する深い理解なくして不可能である。つまり、養豚業の課題は過剰生産にあり、乳業の課題は消費の弱さにあると把握した上で、それぞれの課題に即した施策が講じられているのである。政府が整備を進める生産状況の計測監視システムがさらに完全なものとなるにつれて施策手段はより多様となり、かつ、地域や主体の違いに応じて適切な支援を行うことが可能となるだろう。

同様に、科学技術施策もこの5年間、常にその重要性を増してきた。22年には「畜牧業の産業転換モデルプロジェクト」による技術の普及が、24年には「滅菌乳」を例とする品質管理基準への着目が、

25年には「生物育種、デジタル飼養など農業の質的生産力を発展する」ことがそれぞれ一号文件に明記され、26年にはさらに進んで「高度なデジタル技術や丘陵・山間地域でも適用可能な農機設備の研究開発を加速する」「AI技術と農業の融合を促進す

る」など、畜産業の隅々に科学技術を浸透させていくとされた。科学技術の利用が進むにつれ、畜産業は「労働集約型」産業から「技術集約型」産業に転換することが期待できる。(農畜産業振興機構)

【輸入副生物現物相場】

上旬は全般的にもちあいが、供給の少なさから中旬以降は上げ基調か

3月に入り年度末の在庫調整が本格化する時期ではあるが、今年は主要アイテムの荷余り感は非常に少なく、白物についても供給不足から玉不足が顕著であり、例年に比べて投げ物は少ない。歓送迎会需要は中旬以降本格化するとみられ、肉食・外食共に引き合いは一定数出てきた。厚切りタンなどを売り込んでいきたい量販店は多く、下旬にかけてジリ高が続きそう。白物は引き続き品薄高。

チルド	商品名	原産地	規格	価格		気配
				円/キロ	税抜き	
チルド	牛タン	米国 豪州	グレイン	3300~3500	↑	↑
				3200~	↑	
	牛タン(ムキタン)	米国 豪州		5000~	↑	→
				-	→	
	ハンギングテンダー(サガリ)	米国	チョイス プライム	2100~2300	↑	品薄
				2400~2500	↑	
				3500~3700	↑	
				-	品薄	
	アウトサイドスカート(ハラミ)	米国 メキシコ		-	品薄	→
				-	→	

【輸入副生物現物相場】

商品名	原産地	規格	円/キロ、税抜き		気配	
			価格	気配		
牛タン	米国 豪州 欧州		3300~3500	↑	↑	
			2600~3000	↑		
			2500~2700	↑		
ハンギングテンダー(サガリ)	米国	チョイス プライム	2000~2100	品薄	→	
			-	→		
アウトサイドスカート(ハラミ)	米国	チョイス プライム	1800~	→	品薄	
			-	→		
フローズン	米国	チョイス プライム	-	品薄	→	
			-	→		
	シンスカート、シックスカート	豪州	パルク	1200~	→	→
				-	→	
	シンスカート(皮なし)	豪州		1500~	→	→
	レバー	豪州		320~	→	→
				350~	→	
	トライブ	豪州	1.5UP	-	→	→
			700gUP 500gUP	-	→	
	スモール	米国		800~	品薄	→
ラージ	米国 豪州		850~1000	↑	↑	
			850~	↑		
アキレス	米国		1000	↑	↑	
テール	豪州		1800	品薄	→	
メンブレン	豪州		500~600	→	→	

【POSランク1月洋総菜製品】「イシイのおべんとクン」が首位

(株)KSP-SPが全国食品スーパーマーケットから独自に収集した1月POS/洋総菜製品売れ筋ランキングによると、石井食品「イシイのおべんとクン ミートボール」(120g×2)が首位だった。

2位は日本ハム「石窯工房マルゲリータミニピザ3

枚」、3位は日本ハム「石窯工房 あら挽きソーセージ3枚」、4位は伊藤ハム「ピザガーデンマルゲリータ

1P」、5位は日本ハム「とろける4種チーズのハンバーグ 3個」(246g)だった。対象店舗1068店舗の総販売金額は5億204万5664円。

ココイチ「THE 牛カレー」を数量限定で販売

(株)壺番屋(愛知県一宮市、葛原守社長)は、5日から、全国のカレーハウスCoCo壺番屋で「THE牛カレー」(税込み1232円)を数量限定メニューとして販売する。

同商品は、ビーフのうまみが溶け込んだカレーソースと大きめで軟らかいビーフ肉を合わせた、ビーフのおいしさを堪能できるカレー。ローストした香ばしい

ビーフのうまみ、コリアンダー、クミン、カルダモンなどのスパイスの香り、玉ねぎ、チャツネなどの甘み。これらをバランスよく合わせ、コクと深みのあるカレーソースに仕立てた。具材には、大きめにカットし、ブイヨンで軟らかく煮込んだビーフ肉を合わせた。ビーフ肉をより楽しみたい人には、肉の量が約2倍の「肉増し」も用意している。

[資料] 日本食肉流通センター週間市況 〈和牛・交雑牛・乳牛チルド〉

(令和8年2月8日~2月14日)

(単位:キロ当たり円、税込み、重量kg)

		第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量		第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量	
		和牛チルド「4等級」	首都圏	カタロース	3,384	3,510		3,959	3,624	6,559	近畿圏	3,456	4,027
カタ	3,398			3,456	3,667	3,468	10,130	3,522	3,834	3,996		3,810	8,625
カタバラ	2,160			2,160	3,304	2,574	2,391	2,227	2,293	3,240		2,475	1,197
マエセット	-			-	-	-	706	-	-	-		-	-
ヒレ	8,424			8,424	9,180	8,561	1,865	8,640	9,180	9,720		9,265	2,048
ロイン	5,076			5,886	8,257	6,159	3,347	5,400	5,832	6,057		5,836	2,933
ロインセット	5,508			6,413	6,588	6,137	1,464	-	-	-		-	352
トモバラ	1,782			2,217	2,463	2,158	12,886	1,890	2,436	3,888		2,641	8,087
ウチモモ	3,532			3,971	4,212	3,945	2,649	4,277	4,320	5,087		4,398	1,904
シントアマ	3,763			4,104	4,320	4,073	3,372	4,277	4,320	4,860		4,309	1,830
ランイチ	3,807			4,104	4,309	4,072	3,117	4,119	4,277	4,320		4,266	2,136
ソトモモ	3,240			3,323	4,022	3,396	3,649	3,616	3,780	5,087		4,077	1,435
スネ	1,998			2,052	2,322	2,120	3,590	2,030	2,147	2,160		2,124	2,798
モモセット	4,053			4,235	4,235	4,194	14,102	3,402	3,778	4,000		3,754	9,869
セット	3,072	3,705	3,864	3,668	23,712	3,320	3,564	4,382	3,694	9,450			
重量合計						93,539						59,160	
和牛チルド「4等級」	中京圏	カタロース	3,186	3,780	3,780	3,621	1,275	九州圏	3,024	3,132	3,742	3,338	1,469
		カタ	3,078	3,348	3,834	3,475	2,527		2,916	3,456	3,888	3,405	1,471
		カタバラ	-	-	-	-	811		-	-	-	-	415
		ヒレ	-	-	-	-	382		-	-	-	-	176
		ロイン	-	-	-	-	910		-	-	-	-	436
		トモバラ	1,652	1,728	2,430	1,822	1,390		1,728	1,944	3,996	2,620	1,024
		ウチモモ	-	-	-	-	-		-	-	-	-	164
		シントアマ	-	-	-	-	-		-	-	-	-	584
		ランイチ	-	-	-	-	-		-	-	-	-	268
		ソトモモ	-	-	-	-	-		-	-	-	-	419
		スネ	-	-	-	-	-		-	-	-	-	570
		モモセット	-	-	-	-	758		-	-	-	-	-
		セット	3,667	3,667	4,665	3,876	6,063		3,510	3,685	3,930	3,720	3,632
		重量合計					14,116						

(令和8年2月8日~2月14日)

交雑牛チルド「3等級」	首都圏	カタロース	2,759	3,237	3,414	3,130	11,676	近畿圏	2,916	3,078	3,488	3,153	12,535
		カタ	2,430	2,721	2,840	2,664	9,074		2,445	2,503	2,654	2,546	9,620
		カタバラ	2,513	2,592	2,777	2,600	3,193		1,508	1,612	1,944	1,617	3,652
		ヒレ	6,264	6,372	6,613	6,377	3,746		6,264	6,911	6,985	6,782	2,819
		ロイン	4,364	4,403	4,471	4,406	3,986		4,590	4,590	4,860	4,682	7,668
		トモバラ	1,944	1,944	2,484	2,037	13,458		1,512	1,566	1,942	1,662	10,516
		ウチモモ	2,484	2,592	2,862	2,593	4,031		2,484	2,579	2,700	2,568	4,766
		シントアマ	2,430	2,646	2,899	2,677	2,824		2,430	2,538	2,669	2,534	5,836
		ランイチ	2,557	2,700	3,132	2,749	2,157		2,438	2,571	2,700	2,559	4,414
		ソトモモ	2,285	2,376	2,385	2,360	2,846		2,371	2,430	2,538	2,434	5,419
		スネ	1,649	1,674	1,782	1,689	3,643		1,620	1,790	1,836	1,756	6,374
		モモセット	-	-	-	-	-		2,592	2,916	2,981	2,872	12,909
		セット	2,689	2,916	3,272	2,922	30,936		3,010	3,132	3,240	3,119	40,585
		重量合計					91,570						

乳牛チルド「3等級」	首都圏	カタロース	2,682	2,740	3,240	2,862	4,125	近畿圏	2,484	3,073	3,348	3,046	3,775	
		カタ	-	-	-	-	449		1,906	2,052	2,340	2,079	4,931	
		カタバラ	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-
		三角バラ	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-
		ブリスケット	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-
		ヒレ	5,385	5,616	5,894	5,534	1,669		2,711	2,711	2,894	2,759	1,006	
		ロイン	3,456	3,536	3,683	3,539	1,067		1,350	1,426	1,458	1,417	2,966	
		トモバラ	1,404	2,907	3,137	2,812	2,807		5,076	5,907	6,048	5,763	2,492	
		ウチモモ	2,106	2,268	2,273	2,219	1,726		3,240	3,326	3,646	3,386	5,182	
		シントアマ	2,108	2,157	2,268	2,184	2,121		1,350	1,628	1,966	1,636	5,876	
		ランイチ	2,052	2,108	2,268	2,135	1,765		2,138	2,138	2,268	2,150	5,704	
		ソトモモ	1,149	1,998	2,160	2,001	2,279		1,922	2,052	2,106	2,050	2,177	
		スネ	1,512	1,620	1,861	1,643	1,897		1,998	2,106	2,122	2,096	2,744	
		セット	2,512	2,559	2,808	2,570	8,289		2,052	2,160	2,970	2,307	2,358	
重量合計					28,194							72,125		

洋総菜製品1月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次

出典:KSP-POS 地区:全国、業態:全国食品スーパーマーケット、期間:2026年1月 対象店舗数:1,068店舗 品目合計:5億204万5,664円

順位	メーカー名 / アイテム名	金額	数量	平均価格	金額シェア	数量シェア	販売店率
1	石井食品 イシイのおべんとクン ミートボール 120g×2	20,021,005	72,706	275.4	4.0	3.5	44.3
2	日本ハム 石窯工房 マルゲリータ ミニピザ 3枚	14,946,128	54,851	272.5	3.0	2.6	78.7
3	日本ハム 石窯工房 あら挽きソーセージ 3枚	12,568,447	46,946	267.7	2.5	2.3	79.2
4	伊藤ハム ピザガーデンマルゲリータ 1P	12,517,231	55,213	226.7	2.5	2.7	52.7
5	日本ハム とろける4種チーズのハンバーグ 3個 246g	11,486,719	38,267	300.2	2.3	1.8	78.2
6	日本ハム 石窯工房 マルゲリータ 1枚	10,747,341	41,646	258.1	2.1	2.0	59.3
7	マルシンフーズ マルシンハンバーグ 70g×3	10,688,069	39,715	269.1	2.1	1.9	49.9
8	伊藤ハム ピザガーデンベーコン 1P	8,478,562	38,423	220.7	1.7	1.9	51.2
9	シジシージャパン Vパック チキンナゲット 300g	7,440,225	25,572	291.0	1.5	1.2	29.4
10	伊藤ハム 鉄板焼きハンバーグ2個入り 109g×2	7,154,654	22,550	317.3	1.4	1.1	47.9
11	丸大食品 楽しいお弁当ミートボール てりやき味 57g×3	6,807,638	34,879	195.2	1.4	1.7	52.2
12	日本ハム 石窯工房シャウエッセンピザ 1枚	6,475,980	25,080	258.2	1.3	1.2	51.3
13	日本ハム 厚切りピッツアブレッド 4枚	6,455,103	21,021	307.1	1.3	1.0	58.2
14	日本ハム チキチキボン 124g	6,206,902	21,598	287.4	1.2	1.0	57.9
15	石井食品 イシイのおべんとクン ミートボール 120g	6,198,966	43,105	143.8	1.2	2.1	49.8
16	イオントップバリュ イオンベストプライス チキンナゲット 280g	5,907,970	21,544	274.2	1.2	1.0	12.5
17	伊藤ハム ラピッツァ マルゲリータ 1枚	5,688,222	19,934	285.4	1.1	1.0	30.1
18	マルシンフーズ お買得ハンバーグ 70g×4	5,645,932	16,226	348.0	1.1	0.8	14.4
19	伊藤ハム ピザガーデンチーズ 1P	5,617,306	24,694	227.5	1.1	1.2	36.7
20	伊藤ハム ラピッツァグラントアルトバイエルン 1枚	5,227,979	18,868	277.1	1.0	0.9	39.6
21	日本ハム 石窯工房 4種のチーズピザ 1枚	5,151,313	20,843	247.2	1.0	1.0	45.6
22	プリマハム スパイスチキン 220g	4,927,312	18,566	265.4	1.0	0.9	57.8
23	石井食品 ミートボール 120g×3	4,809,343	12,172	395.1	1.0	0.6	12.3
24	日本ハム マルゲリータピザ 1枚	4,803,605	23,161	207.4	1.0	1.1	23.4
25	滝沢ハム お肉屋さんのハンバーグ デミグラスソース 100g	4,672,980	46,874	99.7	0.9	2.3	44.7
26	日本ハム ふんわり生地のアメリカンドッグ6本入 300g	4,572,819	15,295	299.0	0.9	0.7	51.7
27	丸大食品 チキンハンバーグ 69g×3	4,536,269	21,731	208.8	0.9	1.1	74.3
28	丸大食品 チキンナゲット 240g	4,442,522	16,718	265.7	0.9	0.8	23.1
29	伊藤ハム 旨包デミグラスソースハンバーグ 175g	4,214,955	12,753	330.5	0.8	0.6	39.2
30	日本ハム シャーローワーズ 124g×2	4,045,880	14,133	286.3	0.8	0.7	49.1
31	伊藤ハム ピザガーデン てりやきチキン 1枚	4,013,735	18,087	221.9	0.8	0.9	34.6
32	滝沢ハム お肉屋さんのハンバーグ チーズ 100g	4,002,223	40,687	98.4	0.8	2.0	39.9
33	伊藤ハム キッチンデリ ビーフシチューバイ 150g	3,910,365	15,317	255.3	0.8	0.7	55.7
34	日本ハム うずら卵を包んだ肉だんご 2個×3 204g	3,817,049	12,341	309.3	0.8	0.6	65.0
35	丸大食品 楽しいお弁当ミートボール 57g×3	3,655,186	18,649	196.0	0.7	0.9	47.7
36	シジシージャパン Vパック デミグラスハンバーグ 160g	3,640,949	12,691	286.9	0.7	0.6	27.2
37	シジシージャパン ナン 95g×2	3,620,603	18,940	191.2	0.7	0.9	29.0
38	日本ハム 石窯工房 ドルチェポルコベーコンピザ 1枚	3,560,493	14,072	253.0	0.7	0.7	31.3
39	マルシンフーズ ハンバーグ 70g	3,444,821	31,503	109.4	0.7	1.5	41.8
40	日本ハム 極み焼 デミグラスハンバーグ 200g	3,299,583	11,032	299.1	0.7	0.5	40.5
41	シジシージャパン Vパック 和風おろしハンバーグ 160g	3,298,816	11,523	286.3	0.7	0.6	26.1
42	日本ハム ソーセージピザ 1枚 120g	3,259,678	16,063	202.9	0.7	0.8	24.0
43	日本ハム 極み焼 和風おろしハンバーグ 210g	3,218,725	10,989	292.9	0.6	0.5	40.1
44	伊藤ハム キッチンデリ 若鶏のクリームシチューバイ 150g	2,985,569	12,177	245.2	0.6	0.6	49.2
45	石井食品 ニチリュウミートボール3個束 120gX3	2,921,216	7,971	366.5	0.6	0.4	4.8
46	イオントップバリュ イオンベストプライス ミートボール テリヤキソース 96g×3	2,918,175	11,947	244.3	0.6	0.6	9.2
47	日本ハム チキチキボン 165g	2,853,515	7,795	366.1	0.6	0.4	16.6
48	日本ハム ナードッグとろけるチーズ&カレー 3個	2,670,492	9,458	282.4	0.5	0.5	39.3
49	日本ハム 石窯工房 直火焼きテリヤキチキン 1枚	2,653,504	10,601	250.3	0.5	0.5	30.3
50	日本ハム 照焼ミートボール 70g×3	2,652,121	9,577	276.9	0.5	0.5	14.4

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 3月2日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A 195頭	高値	4,456	2,717	-	-	-
		安値	2,430	2,377	-	-	-
		平均	2,909	2,491	-	-	-
	雌 B 1頭	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	2,244	-	-	-
	去 A 58頭	高値	3,144	2,506	-	-	-
		安値	2,322	2,416	-	-	-
		平均	2,633	2,471	-	-	-
	去 B -頭	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	-	-	-	-
乳牛	雌 B -頭	平均	-	-	-	-	
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
	去 B -頭	平均	-	-	-	-	
交雑牛	雌 B 20頭	平均	1,628	1,666	1,655	1,419	-
		頭数	1	5	12	2	-
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	-
		頭数	-	-	-	-	-
	去 B 25頭	平均	-	1,621	1,638	1,600	-
		頭数	-	5	14	6	-
去 C 6頭	平均	-	1,596	1,530	1,570	-	
頭数	-	1	3	2	-		

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜 売買	401 389	1,008 731	- 105.0	(競り)	(相対)	
				-	16	69

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌 A	高値	2,487	2,484	1,725	1,437	-
	安値	-	-	1,744	1,580	-
和 去 A	高値	2,532	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
乳 雌 B	高値	-	-	-	1,068	-
	安値	-	-	-	1,093	1,027
乳 去 B	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
交 雌 B	高値	-	1,673	1,599	-	-
	安値	-	-	-	1,471	-
交 去 B	高値	1,953	1,790	1,596	1,518	-
	安値	-	-	-	-	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	746	853	759	832	853
	安値	606	540	528	497	313
	平均	691	603	580	551	444
	頭数	(5)	(262)	(253)	(121)	(90)
搬入 競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
搬入 相対	高値	-	654	-	622	570
	安値	-	649	-	603	515
	平均	-	652	-	612	523
	頭数	(-)	(2)	(-)	(6)	(8)

[大阪食肉卸売市場] 3月2日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) [] は豚規格

	5[極上]	4[上]	3[中]	2[並]	1[等外]
和 雌 A	2,598	2,279	2,159	-	-
(頭数)	(12)	(6)	(1)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
和 去 A	2,580	2,308	2,152	-	-
(頭数)	(12)	(3)	(3)	(-)	(-)
B	-	2,236	-	-	-
(頭数)	(-)	(1)	(-)	(-)	(-)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	-	-	1,702	-	-
C	-	-	-	-	-
交雑去 B	1,935	1,819	1,704	1,606	-
C	-	1,729	1,674	1,622	-
豚	-	554	528	477	475

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

	3月2日	2月27日	(3月累計)
豚	65,800	67,900	65,800
成牛計	4,600	4,280	4,600
和牛雌	1,030	1,220	1,030
和牛去勢	1,420	690	1,420
乳牛雌	370	700	370
乳牛去勢	560	310	560
交雑雌	510	570	510
交雑去	710	790	710

[去勢牛B3・2規格 枝肉取引価格] 3月2日

東京	1,626 円	(前日 1,563 円)
大阪	1,679 円	(前日 1,769 円)

[豚・全農建値] 3月2日

上	中	取引頭数	市況
604 円	583 円	1,055 頭	急伸

と畜 売買	牛 63 頭	豚 92 頭	牛概況	もちあい
	牛 97 頭	豚 193 頭	豚概況	反発

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 3月2日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	594 (594)	- (-)	6,262	-	もちあい
仙台 [中]	597 (602)	497 (484)	461	87	反落
栃木 [地]	596 (-)	486 (-)	1,650	54	続落
茨城 [地]	568 (573)	554 (549)	1,381	822	続落
群馬 [地]	587 (559)	515 (470)	2,009	349	反発
さいたま [中]	605 (590)	590 (578)	242	242	上伸
東京 [中]	603 (567)	580 (540)	1,008	731	急反発
横浜 [中]	606 (614)	580 (579)	669	655	続落
山梨 [地]	- (-)	- (-)	132	38	休市
浜松 [地]	- (-)	- (-)	-	-	競り休止
名古屋 [中]	605 (621)	562 (556)	950	178	下押し
京都 [中]	607 (620)	592 (598)	105	86	もちあい
大阪 [中]	554 (-)	528 (465)	92	177	反発
神戸 [中]	- (593)	- (584)	134	-	上場なし
岡山 [地]	593 (612)	582 (603)	239	328	弱気配
広島 [中]	561 (568)	513 (534)	360	110	続落
福岡 [中]	587 (584)	554 (560)	524	168	強もちあい

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。京都の前日は2月28日。

[日本食肉流通センター] 2月23日～3月1日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

[食鳥正肉日経相場] 2月27日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇首都圏 総重量 1,569,583 kg

◇東京 (8社)

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,167	1,184	1,218	1,190	74,080
うで	724	743	777	745	118,966
ロース	1,057	1,123	1,223	1,123	110,660
ばら	1,179	1,231	1,261	1,230	140,555
もも	743	774	799	767	190,725
ヒレ	988	1,091	1,176	1,081	11,382
セット	933	1,004	1,036	996	923,215

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	746	823	998	210
ムネ	459	519	678	192

◇大阪 (2社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	747	817	1,050	4
ムネ	449	502	610	3

◇近畿圏 総重量 694,531 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,175	1,274	1,360	1,275	48,706
うで	691	715	743	715	118,385
ロース	1,058	1,160	1,226	1,152	87,934
ばら	1,194	1,296	1,329	1,284	118,615
もも	691	728	786	730	158,978
ヒレ	1,080	1,223	1,274	1,201	11,325
セット	874	978	1,110	988	150,588

[農水省統計情報部食鳥市況] 2月27日
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽モ	手羽サ	ササミ
高値	1,026	743	550	600	650
安値	700	450	290	360	350
平均	845	534	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

国内で唯一、最大級の食肉総合見本市

第50回

2026食肉産業展

2026 Japan Meat Industry Fair 50th.



半世紀の集大成を
未来へつなぐ

開催規模!!

圧倒的



フード業界が最も注目
する国内最大規模の
総合見本市

会期

2026年 3月10日(火) ⇒ 13日(金)

会場

東京ビッグサイト

主催◎ 食肉産業展実行委員会
後援◎ 農林水産省、厚生労働省ほか

食肉産業展事務局 株式会社食肉通信社 TEL.03-6206-0929

食肉産業展HP <https://www.shokuniku-sangyoten.jp>



ご来場の際は左のQRコードより、必ず事前登録をお願いします。

【事前登録URL】 <https://www.jma-tradeshows.com/foodex/jp/registration.php?exhibitor=EX001472>

同時開催

アジア最大級の
食品・飲料総合展示会



The 51st International Food and Beverage Exhibition
FOODEX JAPAN 2026
51 国際食品・飲料展